

## 美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2019.5.1 改定)

実施年月日	2019年7月14日	団体名／所属先	札幌山岳連盟 札幌山の会
参加人数	11人	報告者	加藤剛正

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (テントの破損は無いかな、固定ロープの緩み等)	特に問題点は無い。
2	携帯トイレブース内 (汚れていないかな、便座の破損はないかな等)	風雨が強かったが、便座などの不具合も特に見つからなかった。
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：39
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：1 汚物の回収数：2 (回収ボックスへ)
4	小屋内外 (損傷した箇所はないかな等)	大きな損傷箇所は無かったが、建物全体の劣化が激しい。小屋内にツェルトを張った人もあり。
5	小屋内 (清掃はされているかな、放置したゴミはないかな、小さなゴミは回収したかな等)	入り口の天井ベニヤ2か所が垂れ下がっている。建物全体に言えるが、隙間風など入り寒い。風雨が強かったせいか、吐く息がいつまでも白い。
6	小屋配備の携帯トイレの補充	在庫： 2個。 補充： 14 個
7	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵番号は530 (ゴミゼロ)	<del>カウンター数値：—</del> <b>カウンター無し</b> 携帯トイレの数：8個

感想・特記事項
<p>今回の点検・パトロールは札幌山岳連傘下の山岳会持ち回りでの対応であった。当札幌山の会は今年度の集中山行と抱き合わせの作業とし、啓蒙活動の一環としても意義があった。但し、風雨が強く、一部山行の中止やルート変更も相次ぐなか、一時間程の作業とは言え11名の参加者には大変な労苦となった。この場を借りて感謝申し上げます。</p> <p>今後トイレブースの常設化が検討されているようだが、避難小屋に関しても早急な保守保全が必要と感じた。行政の前向きな検討を是非お願い致したい。</p>

参加者名 (※はリーダー)
<p>※ 佐藤真 細井治 宮園眞壽美 豊島恵子 林清恵 船見紀子 大井聡 ランガー・ベルンド 名古屋利夫 佐藤悠 加藤剛正</p>